

① 基本事項

事業名	農業担い手育成支援事業			科目	5	1	3	課名	産業課
								係名	農林係
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			地域産業の振興					
施策	農業の振興			農業の体質強化					
事業の目的	村の基幹産業の農業を守るとともに、将来にわたり農地の有効利用、保全、遊休荒廃化を防止するため、農業の担い手育成を支援し、農業の振興を図る。			事業の目標	新規認定農業者数 年1人				
					耕作放棄地 -1%				
					農業者の所得向上				
					新規就農者 年1人				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	農地中間管理機構			式	1	1	100%		
○	経営所得安定対策			式	1	1	100%		
○	新規就農者等支援			式	1	1	100%		
○	農業振興事業補助			式	1	1	100%		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績			
概算事業費	事業費		14,446千円		12,320千円		
	概算正規職員人件費	0.5人	3,250千円	0.0人	千円		
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円		
	概算人件費計	0.5人	3,250千円	0.0人	千円		
	合計		17,696千円		12,320千円		
		正規職員人件費単価		6,500千円	臨時・嘱託人件費単価		1,500千円
財源内訳	国・県支出金	63.9%	9,232千円	50.9%	6,276千円		
	起債 過疎	6.9%	1,000千円	8.1%	1,000千円		
	一般財源	28.7%	4,147千円	40.9%	5,044千円		
	特財	0.5%	67千円	0.0%	千円		
	合計	100.0%	14,446千円	100.0%	12,320千円		

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大		C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない	
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる		D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可	
	H29	評価の根拠・説明・考察				
担当	A	農業の後継者対策については、意欲ある新規就農者が3名、次年度農業経営開始を確約するUターンの農業研修生1名を確保し支援した。また、農地中間管理機構の集積協力金も活用し担い手へ集積を進めた。				
評価委員評価	公共性	A	新規就農者の確保や荒廃地の減少など一定の効果が出ている。農家の所得向上は大きな課題であるが、対策を常に検証しながら進められたい。			
	公平性	A				
	有効性	B				
	効率性	B				
	総合	A				

平成	29	年度	事務事業評価シート	計画	中間	実績	事業番号	27
----	----	----	-----------	----	----	----	------	----

① 基本事項

事業名	農地活用推進事業			科目	5	項目	13	課名	産業課
								係名	農林係
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			地域産業の振興					
施策	農業の振興			農業の体質強化					
事業の目的	耕作放棄地の再生と発生防止を図り、農地の保全と農業振興を図る			事業の目標	耕作放棄地の再生 0.2ha/年 耕作放棄地 -1%				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	放牧跡地再生事業			式	1	1	100%		
○	大豆・そば補助金			式	1	1	100%		
○	農地再生事業 国上乗せ補助			式	1	1	100%		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績		
概算事業費	事業費		4,338千円		1,893千円	
	概算正規職員人件費	0.2人	1,300千円	0.0人	千円	
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円	
	概算人件費計	0.2人	1,300千円	0.0人	千円	
	合計		5,638千円		1,893千円	
	正規職員人件費単価		6,500千円	臨時・嘱託人件費単価		1,500千円
財源内訳	国・県支出金	0.0%	千円	30.0%	567千円	
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円	
	一般財源	100.0%	4,338千円	70.0%	1,326千円	
	特財	0.0%	千円	0.0%	千円	
	合計	100.0%	4,338千円	100.0%	1,893千円	

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	A	農地再生については、集团的農地内に介在する遊休農地について1.4haの再生を行い、農業振興公社によるそば栽培により有効活用を開始した。再生し土壌が安定した農地の一部は担い手への流動化も図りつつ景観維持にも貢献している。		
評価委員評価	公共性	A	遊休農地の再生など一定の効果が出ているが、事業実施に伴う農業振興公社の経営診断を検証しながら進められたい。	
	公平性	A		
	有効性	A		
	効率性	A		
	総合	A		

① 基本事項

事業名	カヤの平牧場管理運営事業			科目	5	1	6	課名	産業課
								係名	農林係
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			地域産業の振興					
施策	農業の振興			観光基盤の整備					
事業の目的	酪農農家の経営支援と経営安定を図る			事業の目標	放牧頭数増 飼料経費の軽減 育成負担の軽減				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	カヤの平牧場管理			式	1	1	100%		
○	放牧頭数(計画値は前年実績)			頭	21	18	86%		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

			H29計画		H29実績			
概算事業費	事業費		1,922千円		1,918千円			
	概算正規職員人件費	0.3人	1,950千円		0.0人 千円			
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円		0.0人 千円			
	概算人件費計	0.3人	1,950千円		0.0人 千円			
	合計		3,872千円		1,918千円			
			正規職員人件費単価 6,500千円		臨時・嘱託人件費単価 1,500千円			
財源内訳	国・県支出金	0.0%	千円		0.0% 千円			
	起債	0.0%	千円		0.0% 千円			
	一般財源	79.2%	1,522千円		84.6% 1,622千円			
	特財	20.8%	400千円		15.4% 296千円			
	合計	100.0%	1,922千円		100.0% 1,918千円			

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	B	利用頭数は18頭で、近年の5年間はほぼ同程度で推移している。利用頭数が過去と比べると少なく運営上の効率は良くはないが、村の資源を最大限に活用し畜産振興のため、各団体の協力のもと酪農事業の支援を図っている。		
評価委員評価	公共性	B	事業の費用対効果が不透明のため、畜産経営への効果を検証しながら進めることが必要。	
	公平性	B		
	有効性	B		
	効率性	C		
	総合	B		

平成	29	年度	事務事業評価シート	計画	中間	実績	事業番号	29
----	----	----	-----------	----	----	----	------	----

① 基本事項

事業名	村単土地改良事業		科目	5	1	9	課名	産業課	
							係名	農林係	
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			地域産業の振興					
施策	農業の振興			農業の体質強化					
事業の目的	農地及び農業施設の適切な維持管理と農業者の経営安定を図り、農業の振興をはかるとる			事業の目標	農地及び農業施設の維持管理 耕作放棄地 -1% 農家の経営安定				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	条件不利農地における土地改良支援			式	1	0	0%		
○	農業施設の改修支援【水路改修(塩ビ布設)147m】			式	1	1	100%		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		
							#DIV/0!		

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績			
概算事業費	事業費		273千円		272千円		
	概算正規職員人件費	0.1人	650千円	0.1人	650千円		
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円		
	概算人件費計	0.1人	650千円	0.1人	650千円		
	合計		923千円		922千円		
正規職員人件費単価		6,500千円		臨時・嘱託人件費単価		1,500千円	
財源内訳	国・県支出金	0.0%	千円	0.0%	千円		
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円		
	一般財源	100.0%	273千円	100.0%	272千円		
	特財	0.0%	千円	0.0%	千円		
	合計	100.0%	273千円	100.0%	272千円		

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	A	集落における農業生産の向上を図るため、農業基盤の整備(水路改修工事)に係る費用の一部を補助した。		
評価委員評価	公共性	A	中山間地域の将来的な荒廃を視野に入れた対策強化が必要。	
	公平性	A		
	有効性	A		
	効率性	A		
	総合	A		

平成	29	年度	事務事業評価シート	計画	中間	実績	事業番号	30
----	----	----	-----------	----	----	----	------	----

① 基本事項

事業名	林業振興事業		科目	5	2	2	課名	産業課	
							係名	農林係	
	第6次総合振興計画			まち・ひと・しごと創生 総合戦略					
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			地域産業の振興					
施策	林業の振興								
事業の目的	関係者と連携し、森林の適切な管理をすることにより、森林の有する多面的機能を広く周知するとともに、林業振興を図る			事業の目標	森林・林業への関心向上 森林機能の維持 林業産業の振興				
区分	具体的な事務事業の内容			単位	計画	実績	執行率		
○	緑化木への関心を高めるための苗木の頒布会と緑の募金			回	1	1	100%		
○	各地区林道愛護組合への事務支援			回	1	1	100%		
○	森の再生プロジェクト2回開催(延べ80人、植栽面積20アール)			回	2	2	100%		
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績			
概算事業費	事業費		850千円		562千円		
	概算正規職員人件費	0.1人	650千円	0.1人	650千円		
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円		
	概算人件費計	0.1人	650千円	0.1人	650千円		
	合計		1,500千円		1,212千円		
正規職員人件費単価		6,500千円		臨時・嘱託人件費単価		1,500千円	
財源内訳	国・県支出金	58.8%	500千円	53.4%	300千円		
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円		
	一般財源	41.2%	350千円	46.6%	262千円		
	特財	0.0%	千円	0.0%	千円		
	合計	100.0%	850千円	100.0%	562千円		

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	A	林道愛護組合や林業関係団体に対する支援を行い、林業振興を図った。		
評価委員評価	公共性	B	事務支援のみではなく、補助金等の有効活用を図りながら林業の普及啓発と推進が必要。	
	公平性	B		
	有効性	B		
	効率性	B		
	総合	B		

平成	29	年度	事務事業評価シート	計画	中間	実績	事業番号	31
----	----	----	-----------	----	----	----	------	----

① 基本事項

事業名	森林病虫害等防除事業			科目	5	2	2	課名	産業課	
	第6次総合振興計画							係名	農林係	
基本目標	農村の環境を生かした村づくり			まち・ひと・しごと創生 総合戦略						
施策	林業の振興			地域産業の振興						
事業の目的	松くい虫等の森林病虫害を防除を推進することにより被害拡大を防止し、村内里山の森林を守る				事業の目標	病虫害被害面積 前年比-10%				
区分	具体的な事務事業の内容						単位	計画	実績	執行率
○	松くい虫被害木の除却(3本伐採)						m <sup>3</sup>	1	7	700%
										#DIV/0!
										#DIV/0!
										#DIV/0!
										#DIV/0!
										#DIV/0!
										#DIV/0!
										#DIV/0!

※ 区分 ◎:重点 ○:継続 ★:新規

② 事業コスト

		H29計画		H29実績			
概算事業費	事業費		509千円		205千円		
	概算正規職員人件費	0.1人	650千円	0.1人	650千円		
	概算嘱託・臨時人件費	0.0人	千円	0.0人	千円		
	概算人件費計	0.1人	650千円	0.1人	650千円		
	合計		1,159千円		855千円		
正規職員人件費単価		6,500千円		臨時・嘱託人件費単価		1,500千円	
財源内訳	国・県支出金	49.9%	254千円	49.8%	102千円		
	起債	0.0%	千円	0.0%	千円		
	一般財源	50.1%	255千円	50.2%	103千円		
	特財	0.0%	千円	0.0%	千円		
	合計	100.0%	509千円	100.0%	205千円		

③ 評価

評価基準	A	目標ほぼ達成、拡充し継続、効率良く効果大	C	大幅な改善の上継続、効果は認められていない
	B	一部検討の上改善し継続、効果認められる	D	廃止又は中止、効果認められないため継続不可
	H29	評価の根拠・説明・考察		
担当	A	村内の里山における松くい虫等の森林病虫害による被害拡大防止を図った。		
評価委員評価	公共性	B	被害木の部分的な除去のみではなく、被害の拡大防止に向けた検討が必要。	
	公平性	A		
	有効性	A		
	効率性	A		
	総合	A		